

中国：サウジアラビアとの 新たなエネルギーパートナーシップ

2017年4月20日

調査部

竹原 美佳

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

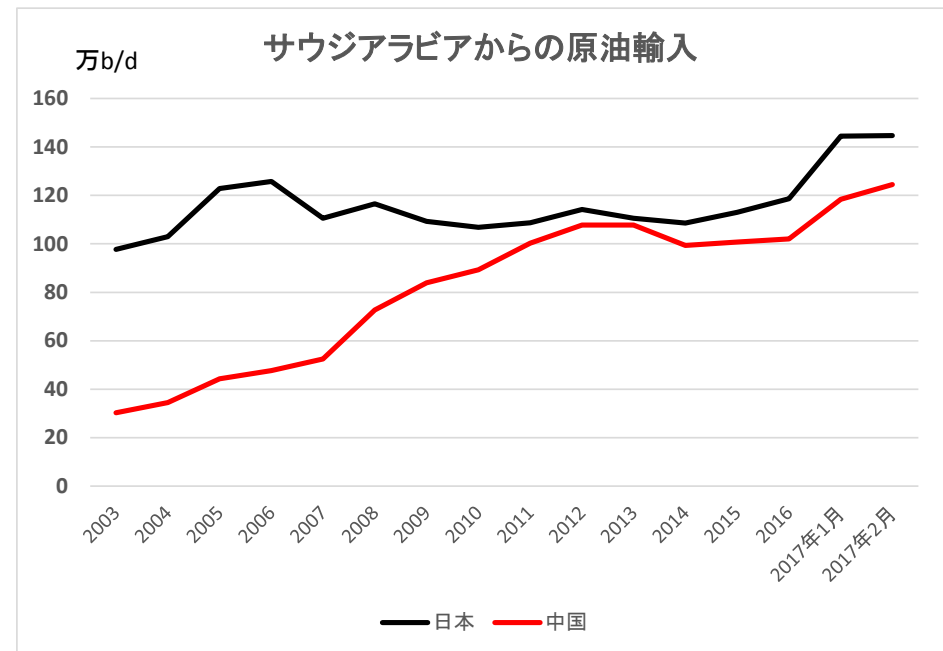
本日の内容

1. これまでのエネルギー協力
2. 今回のエネルギー協力合意の概要と注目点
～Aramcoの軍需企業傘下ティーポットとの提携、CNPC
のAramcoのIPOへの投資の可能性～
3. 新たなパートナーシップの陰で
4. さいごに
～消費国と産油国の両横綱、新たなステージへ～

これまでのエネルギー協力

1999年11月、江沢民国家主席のサウジアラビア訪問。原油供給、精製・石化の協力覚書に調印(2002年～15年までサウジアラビアは中国向け原油供給首位)
 2007年6月、中国の福建精製石化プラント操業開始
 2014年9月、サウジアラビアのヤンブーYasref精製・石化プラント操業開始

	提携の概要
原油貿易	2016年102万b/d (輸入の13.4%)
精製・石化、ガソリンスタンドのジョイントベンチャー (中国・福建)	福建聯合石油化工有限公司(28万b/d) Sinopec50%, ExxonMobilとAramco各25% スタンド数700
精製・石化ジョイントベンチャー (サウジアラビア・ヤンブー)	Yasref(40万b/d) Aramco62.5%, Sinopec37.5%



中国と日本のサウジアラビアからの原油輸入推移(03年～17年2月)METI資源エネルギー統計、新華社China OGPに基づき作成。日本2016年119万b/d (35.7%)

参考：サルマン国王の訪中（2017年3月）



写真①：サルマン国王と習近平国家主席、写真②空港で国王を出迎える子供達

<http://news.sina.com.cn/c/nd/2017-03-16/doc-ifycnpiu8832645.shtml>

今回のエネルギー協力合意の概要

(1) エネルギー協力における主な合意事項

	中国／サウジアラビア	概要
精製・石化を含む包括的な提携	SINOPEC／SABIC	ヤンブーYasref／天津精製・石化事業、サウジアラビア非石油事業
原油供給、石油精製・石化分野における提携	Norinco／Aramco	遼寧(盤錦)精製・石化事業 原油供給
サウジアラビアの都市、産業基盤整備への協力	Norinco／Royal Commission	ジュベイル、ヤンブーの都市・産業基盤開発
原子力に関する提携	CNECC／K.A.CARE・SGS	高温ガス炉、ウラン・トリウム資源の探査

この他、CIC・CNPCに対しAramcoのIPOに対する投資提案がなされた。

各種情報に基づきJOGMEC作成

SABIC(Saudi Basic Industries Corp) : サウジアラビア基礎産業公社(石油化学や製鉄、肥料などを統括する素材企業)

Norinco(North Industries Group) : 中国兵器工業集团公司(中国最大の国有軍需企業グループ)

CIC中国投資有限責任公司: 中国の政府系ファンド(SWF)

Royal Commission: 王立委員会(サウジアラビアの都市・産業開発・育成を推進)

K.A.CARE(King Abdullah City for Atomic and Renewable Energy) : 原子力や再生可能エネルギー事業を行う

CNECC: 中国核工業建設集团公司(原子力利用の技術開発、原子力施設の設計・建設を行う国有企業)

SGS(Saudi Geological Survey) : 地質調査所

参考：その他訪問国との石油関連合意

	当事者企業	概要
マレーシア 石油精製・石化分野における提携 (SPA)	Petronas / Aramco	マレーシアRAPID精製・石化プロジェクト(精製処理能力30万b/d、2019年稼働予定))にAramcoが50%参加
インドネシア 精製事業(拡張)提携の再確認	Pertamina / Aramco	インドネシアCilacap製油所(拡張、精製処理能力34.8万b/d→40万b/d)にAramcoが45%参加
日本 協業 (MoU)	JXTGエネルギー / Aramco	石油精製・石化事業等中下流事業の協業検討

各社プレスリリース等に基づき作成

サウジアラビアはアジアで精製・石化プラントへの投資拡大、原油供給先確保

今回のエネルギー協力合意の注目点

①SINOPECのSABICとの提携 ～中国の対外投資政策*に合致したサウジアラビアの探鉱開発、精製・石化、エンジニアリング等幅広い分野への参画拡大～



精製・石化を含む包括的な提携

	事業
中国石油化工有限责任公司 (Sinopec Corp.)	探鉱開発、精製、輸送、販売 (地域油ガス田、製油所、石油製品販売子会社)
設計、施工	工程建設公司、第四、五、十建設公司他
海外企業	中国石化国際石油勘探開発有限公司 (Sinopec International)
R&D	石油化工科学研究院、石油工程技術研究院、北京化工研究院、石油勘探開発研究院他
專業公司他	經濟技術研究院、財務有限責任公司、国際石油工程有限公司、中国石化報社、管道貯輸有限公司、中国石化出版社他
域外代表処	イラン、米国、欧州、北アフリカ、英国、東南アジア、中央アジア、中東、ロシア、南米、サウジアラビア

SINOPECグループ企業

<http://www.sinopecgroup.com/group/gsis/shwq/>
に基づき作成

*石油・天然ガス「13・5計画」における対外投資政策

“中国に優位性のある設備、技術、標準、サービスの対外投資を拡大。一帯一路沿線国とのインフラ設備の相互接続を図る”

今回のエネルギー協力合意の注目点

②CNPCのAramcoのIPOへの投資

～実現の場合、中国の対外投資政策に合致したサウジアラビア探鉱開発から油田サービス、ロジスティクス市場進出への足掛かり、対露バーゲニング効果が期待できるか？～



**IPO(新規株式公開)
への投資提案**

	事業
中国石油天然気股份(株式)有限公司 PetroChina	探鉱開発、精製、輸送、販売 (地域油ガス田、製油所、パイプライン輸送、 石油製品販売子会社)
エンジニアリング(技術サービス)	東方地球物理(BGP)、長城掘削他(GWDC)
エンジニアリング(建設)	管道(パイプライン)局 寰球工程(HQCEC)他
ロジスティクス	技術開発公司 宝鶏石油鋼管他
海外企業	スーダン、南米(ベネズエラ)、イラン、カザフ スタン、イラク他
R&D、事業単位	勘探開発研究院、経済技術研究院、中国石 油報社、石油工業出版社他
その他	中油財務公司、中国石油学会他

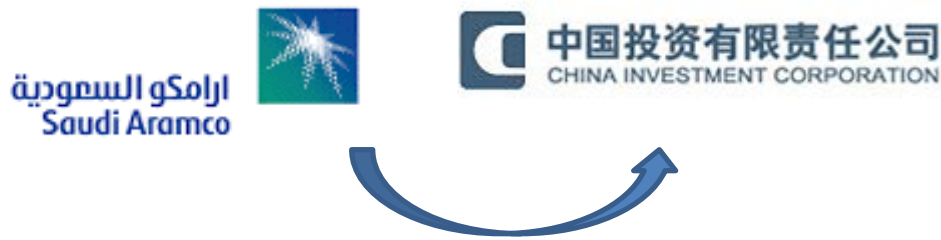
CNPCグループ企業

http://www.cnpc.com.cn/cnpc/yqtgy/lxxx_index.shtml

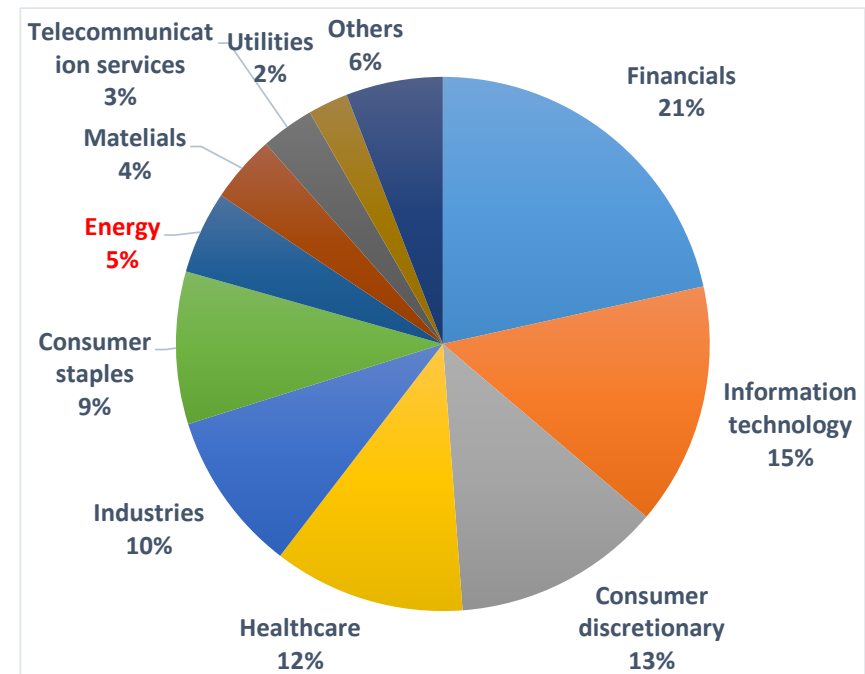
に基づき作成

参考：中国政府系ファンドCIC

政府系ファンドCICのAramcoのIPOへの投資
 実現の場合、他の産油国SWFと同様主に投資目的か。
 CICのエネルギーへの投資は2015年現在5%。



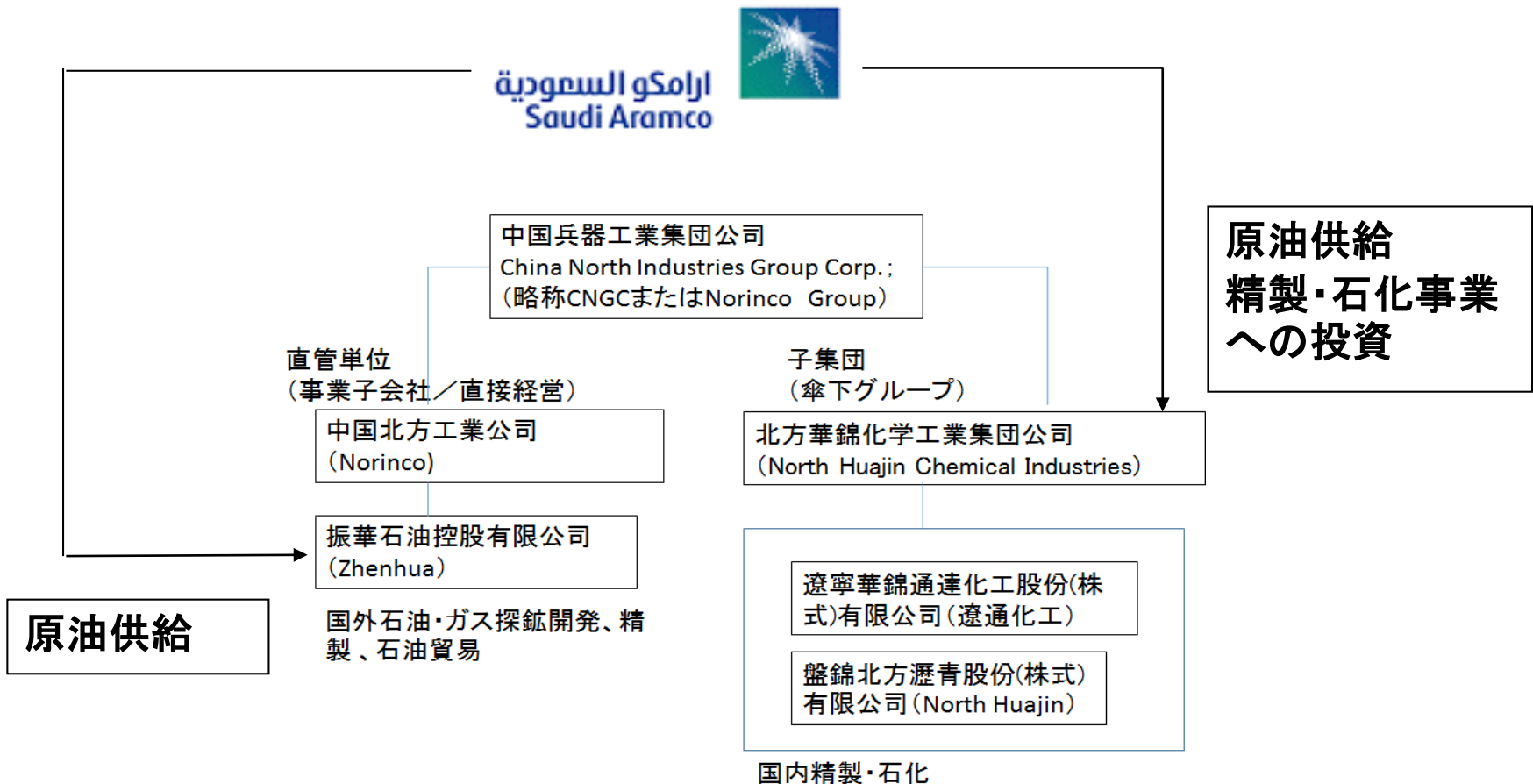
**IPO(新規株式公開)
 への投資提案**



CICの投資先(2015年)
 CIC年報に基づき作成

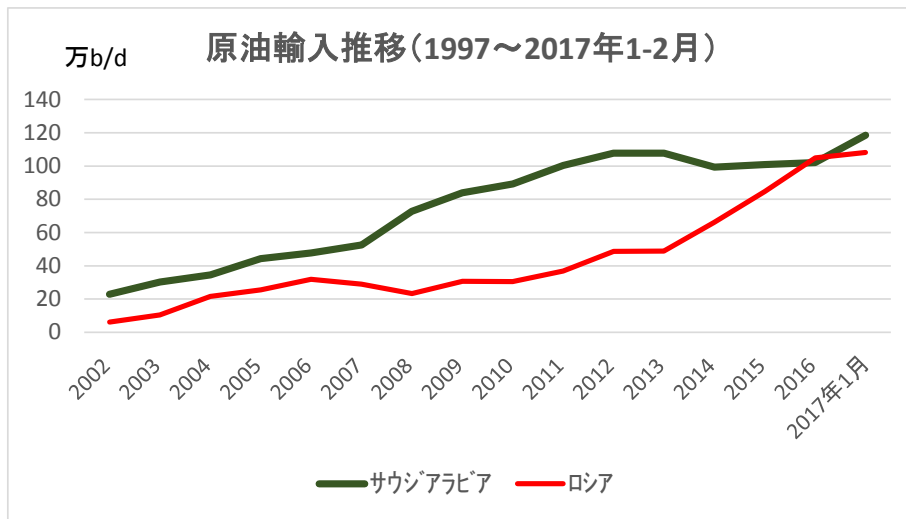
今回のエネルギー協力合意の注目点

③Aramcoの国有軍需企業傘下ティーポットとの提携 ~サウジアラビアの精製石化事業への投資や原油供給拡大戦略に合致~



今回のエネルギー協力合意の注目点

③Aramcoの国有軍需企業傘下ティーポットとの提携 ～中国北部市場開拓、対ロシアの対中原油供給への牽制にもつながる？～



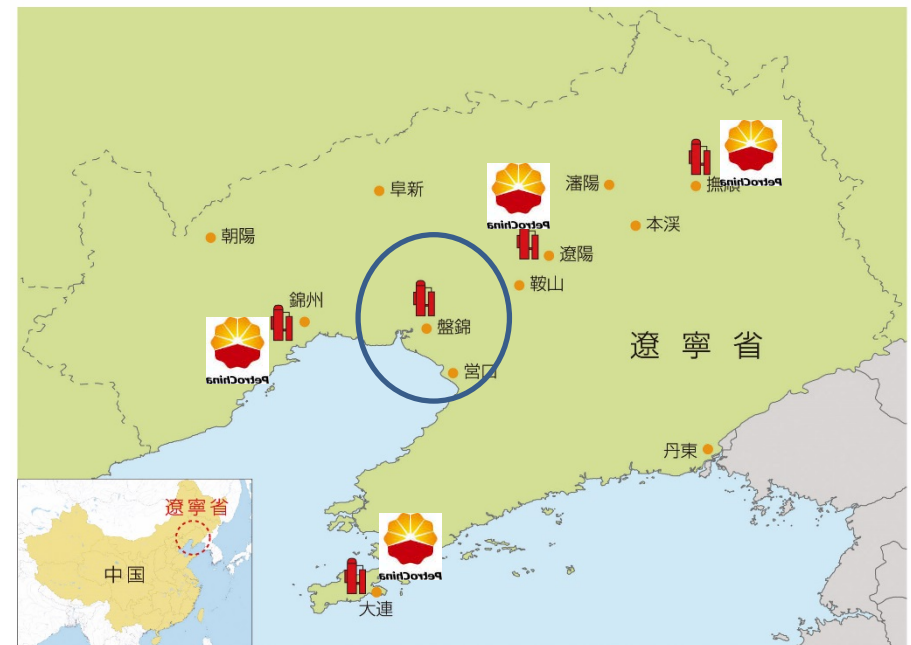
サウジアラビア、ロシアからの原油輸入推移
 新華社China OGPIに基づき作成

ロシアからの輸入

2013年49万b/d(輸入の8.7%)

→16年105万b/d(輸入の13.8%)

RosneftとCNPCおよびSINOPECの原油長期売買契約、ティーポットの調達



遼寧省の主な製油所

各種情報に基づきJOGMEC作成

○は北方華錦化学工業集团公司傘下製油所のある遼寧省盤錦市

参考：中国の主な製油所



ロシア
原油

サウジアラビア
原油

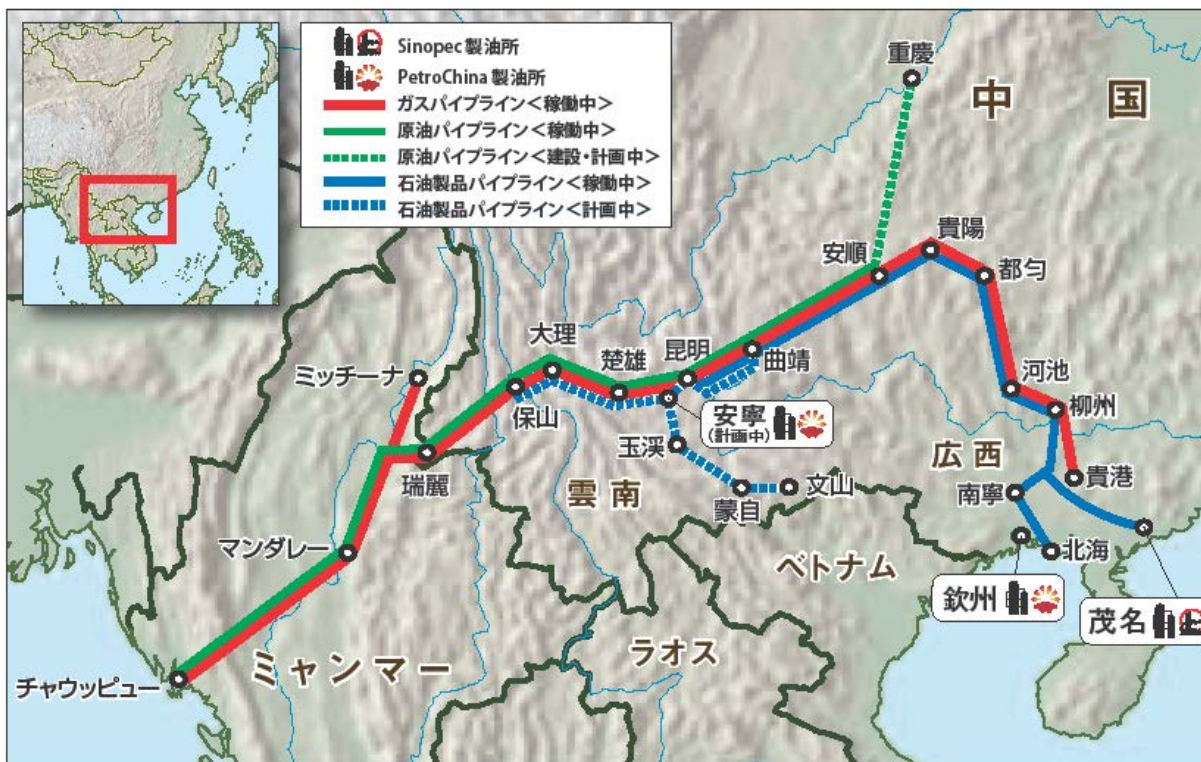
精製処理能力(2015年)

中国:1,426万b/d Sinopec:586万b/d PetroChina343万b/d

稼働率約8割

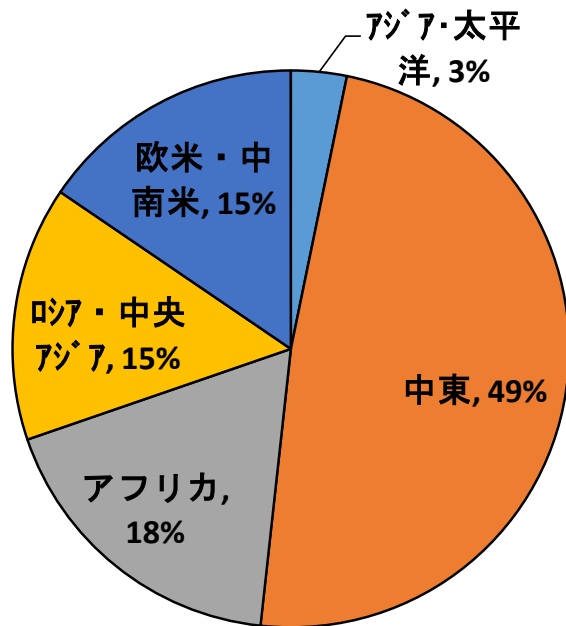
新たなパートナーシップの陰で

①難航する雲南省精製・石化JV ～PetroChina・Aramco～



- 雲南省製油所(精製処理能力26万b/d、17年6月稼働予定)
- ミャンマー～中国原油パイプライン(輸送能力44万b/d、17年4月輸送開始予定)
- Aramcoは2011年に投資・提携について合意。しかし今回投資、原油供給契約は未締結。

②米軽質低硫黄原油の調達を増やすSinopec



中国の地域別原油輸入(2016年)
新華社China OGPに基づき作成

- 同国最大の原油輸入企業であるSinopecは中東プラス1として米国の軽質低硫黄原油を選好する模様。
- Sinopec傘下のトレーディング子会社Unipecc副社長は3月に北京で開催されたエネルギーフォーラムにおいて今後10年間米国の軽質・低硫黄原油の輸入を増やすと発言(米国からの輸入拡大の理由として中東産油国の国内消費、国内供給増加、アフリカ増産の限界、政情不安に伴う輸出障害の可能性上昇などを指摘。)
- 2017年2月に中国は米国から808万バレルの原油を輸入、カナダを抜き最大の輸入国に。

- サウジアラビアは長期的視野に立ち対中投資、マーケティングを展開している模様。
- Aramcoの国有軍需企業傘下ティーポットとの提携はサウジアラビアの精製・石化事業への投資や原油供給拡大戦略に合致する他、ロシアの対中原油供給への牽制にもつながる動きとして注目。
- 中国はサウジアラビアを重要な原油供給相手国に加え、一帯一路沿線国の成長市場と見なしており同国の対外投資戦略である設備、技術、サービスの投資による市場参画を目指す模様。
- 消費国と産油国と両横綱である中国とサウジアラビアのエネルギー協力関係は今回の国王訪中を機に新たなステージに向かう可能性がある。